

※確かめてみよう

〈正の数・負の数，文字の式〉

1 次の(1)から(5)の問いに答えなさい。【知識・技能 2点×7問】

(1) 絶対値が3より小さい整数をすべて答えなさい。

(2) 次の数を，小さい方から順に並べなさい。(完答)

$$-3, \frac{3}{2}, 0, -1.5, -\frac{5}{2}, 2$$

(3) 次の数のうち，自然数をすべて答えなさい。

$$\frac{1}{2}, -1, -2.5, 3, 0, 5, -7$$

(4) 次のア～エのうち，□，△が整数のとき，答えがいつでも整数になるものをすべて選び，そのかな符号を答えなさい。

ア $\square + \triangle$

イ $\square - \triangle$

ウ $\square \times \triangle$

エ $\square \div \triangle$

(5) $a=3$ のとき，次の①から③までの式の値を求めなさい。

① $4a - 5$

② $8 - a$

③ $-\frac{18}{a}$

2 次の(1)から(5)までの問いに答えなさい。【知識・技能 2点×15問】

(1) 次の①から⑤までの計算をしなさい。

① $3 - 8$

② $\frac{1}{4} + \left(-\frac{2}{3}\right)$

③ $6 \times (-3)$

④ $(-72) \div (-8)$

⑤ $5 + (-8) - (-4)$

(2) 次の自然数を，素因数分解しなさい。

(3) 次の①から②までの式を、 \times 、 \div の記号を使わないで表しなさい。

① $a \times a \times (-1)$

② $(x - y) \div 2$

(4) 次の①から⑤までの計算をしなさい。

① $8x - x$

② $-7x - 4 + 7x - 2$

③ $(2x + 3) - (5 + x)$

④ $\frac{2x + 3}{3} - \frac{3x - 1}{2}$

⑤ $-6\left(\frac{3}{2}x - \frac{1}{3}\right)$

(5) 次の2つの式をたしなさい。また、左の式から右の式をひきなさい。

$3x - 2$, $x - 2$

3 次の(1), (2)の問いに答えなさい。【思考・判断・表現 2点×2問】

(1) 1kg x 円の砂糖4kgの代金を、表す式をかきなさい。

(2) 時速 x kmで、 y km歩いたら、2時間かかった。 y を x の式で表しなさい。

4 次の(1), (2)の数量の関係を、不等式で表しなさい。【思考・判断・表現 2点×2問】

(1) ある数 x から5ひくと、3未満になる。

(2) 1個 a 円のりんご8個と、1個 b 円のみかんを6個買うと、代金は1200円以上になる。

〈方程式〉

5 次の(1)から(4)までの方程式、(5)の比例式を解きなさい。【知識・技能 2点×5問】

(1) $x - 4 = -2$

(2) $\frac{x}{3} = -4$

(3) $12x - 10 = 6x + 32$

(4) $7 - 4(x - 3) = 11$

(5) $x : 8 = 3 : 2$

6 x についての方程式 $ax+3-3(2x+a)=1$ の解が2のとき、 a の値を求めなさい。【知識・技能 2点】

7 折り紙を x 人に分けるのに、1人5枚ずつ分けると9枚たりません。また、1人4枚ずつ分けると15枚あまりました。数量の関係を等式で表し、折り紙を何人に分けるのか求めなさい。

【思考・判断・表現 2点×2問】

〈比例と反比例〉

8 次の(1)、(2)について、 y を x の式で表しなさい。【知識・技能 2点×2】

(1) 1本30円の鉛筆を x 本買うときの代金は y 円

(2) 面積 10cm^2 の平行四辺形の底辺 $x\text{cm}$ と高さ $y\text{cm}$

9 y は x に反比例し、 $x=2$ のとき、 $y=-6$ である。このとき y を x の式で表しなさい。

【知識・技能 2点】

10 次の(1)、(2)のグラフを、解答用紙の図に、かきなさい。【知識・技能 2点×2問】

ただし、どの式のグラフかが分かるように、解答用紙のグラフの横に問題番号をかきなさい。

(1) $y=-2x$ (2) $y=\frac{3}{4}x$

※やってみよう

〈正の数・負の数〉

11 $-\frac{22}{7}$ と 1.4 の間に、整数は何個あるか答えなさい。【知識・技能 2点】

12 下の数の中から、①から⑤にあてはまる数を選び、すべて答えなさい。【知識・技能 2点×5問】

$-\frac{1}{4}$, $\frac{1}{100}$, -1 , 0.25 , $-\frac{7}{10}$, 0.1

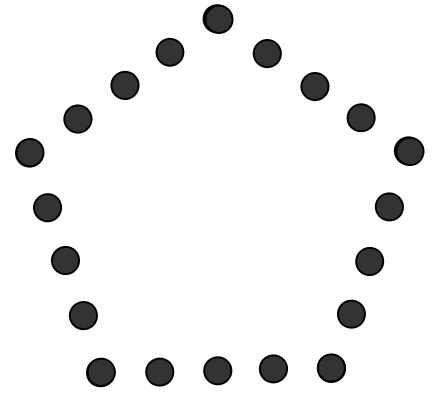
① 最も大きい数 ② 2番目に小さい数 ③ 絶対値が最も小さい数

④ 絶対値が等しい2つの数 ⑤ $-\frac{1}{3}$ より小さい数

<文字の式>

13 1辺に同じ個数の石を並べて、正五角形をつくります。【思考・判断・表現 2点×2問】

- (1) 1辺に並べる石を10個とすると、
石は全部で何個必要かを求めなさい。
- (2) 1辺に並べる石を n 個とすると、
石は全部で何個必要かを文字の式で表しなさい。



<比例と反比例>

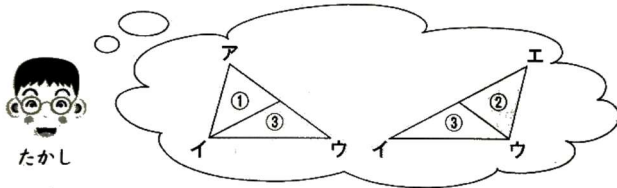
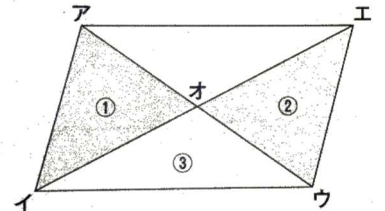
14 180L入る水槽に、毎分3Lの割合で水を入れます。水を入れはじめてから x 分後の水の量を y Lとすると、次の(1)、(2)の問いに答えなさい。【思考・判断・表現 2点×2問】

- (1) y を x の式で表しなさい。
- (2) x の変域を求めなさい。

<活用に関する問題>

15 次の問いに答えなさい。【思考・判断・表現 2点】

たかしさんたちは、右の図のような平行四辺形アイウエに、2本の対角線をかいてできる三角形①と三角形②の面積について調べている。たかしさんは、三角形①と三角形②の面積が等しいことに気付いた。



そして、どのように考えたのかを、下のように説明しました。三角形①と三角形②の面積が等しくなることを説明すると、どのようになりますか。下の「」の中に言葉を入れなさい。解答は、すべて解答用紙に書きなさい。

たかしさんの説明

三角形アイウと三角形エイウは、底辺と高さが同じなので、面積が等しくなります。

※ 解答は、すべて解答用紙に書きなさい。

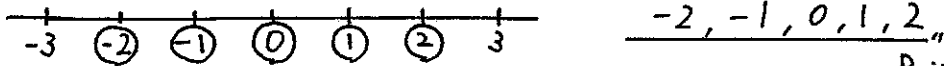
だから、三角形①と三角形②の面積は等しくなります。

※確かめてみよう

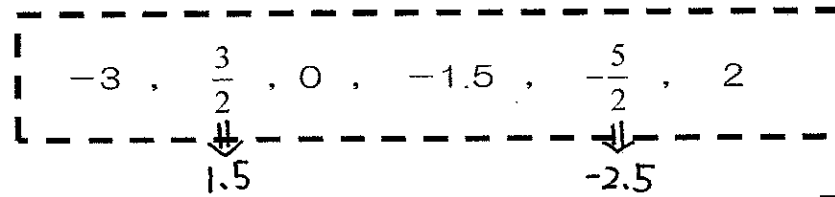
<正の数・負の数、文字の式>

1. 次の(1)から(5)の問いに答えなさい。【知識・技能 2点×7問】

(1) 絶対値が3より小さい整数をすべて答えなさい。【R4 正答率 58.8%】
0からの距離 3は含まない



(2) 次の数を、小さい方から順に並べなさい。(完答)【74.0%】



Point!!
分数は小数に直すと、
大小関係が比べやすい。

(3) 次の数のうち、自然数をすべて答えなさい。【64.8%】

1/2, -1, -2.5, 3, 0, 5, -7
→正の整数

3, 5

(4) 次のア~エのうち、□, △が整数のとき、答えがいつでも整数になるものをすべて選び、そのかな
符号を答えなさい。【43.6%】
負の整数, 0, 正の整数 (整数の集合) ⇒ 加法, 減法, 乗法は、いつでもできる!!

ア □+△ (例) 5+2=7 ○
イ □-△ (例) 5-2=3 ○
ウ □×△ (例) 5×2=10 ○
エ □÷△ (例) 5÷2=2.5 ×
2÷5=0.4 ×
ア, イ, ウ

(5) a=3 のとき、次の①から③までの式の値を求めなさい。
それぞれの式に a=3 を代入すればいい。

① 4a-5 [87.6%] ② 8-a [90.4%] ③ 18/a [88.8%]
4×3-5 = 12-5 = 7
8-3 = 5
18/3 = 6
[別解] 18/a = 18/3 = 6

2. 次の(1)から(5)までの問いに答えなさい。【知識・技能 2点×15問】

(1) 次の①から⑤までの計算をしなさい。

① 3-8 [96.4%] = -5
② 1/4 + (-2/3) [81.2%] = 3/12 - 8/12 = -5/12
③ 6×(-3) [96.0%] = -18

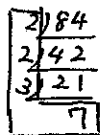
Point!!
同符号の2数の積商=+
異符号の2数の積商=-

④ (-72)÷(-8) [96.0%] = 9
⑤ 5+(-8)-(-4) [83.2%] = 5-8+4 = 1

+(-0) = -0
-(+0) = -0
-(-0) = +0

(2) 次の自然数を、素因数分解しなさい。【96.4%】

84



84 = 2^2 × 3 × 7

(3) 次の①から⑤までの式を、×, ÷の記号を使わないで表しなさい。

① a×a×(-1) [63.2%] = -a^2
② (x-y)÷2 [81.2%] = (x-y)/2
③ (2x+3)-(5+x) [64.0%] = 2x+3-5-x = x-2

文字式の表し方
・ X を省いて書く。
・ 文字と数の積では、
数を文字の前に書く。
・ 同じ文字の積は指数を使う。
・ ÷ を使わず、分数の形で表す。

④ 8x-x [85.6%] = 7x
⑤ (2x+3)(3x-1) [33.2%] = 6x^2 + 9x - 3
⑥ (3/2)x - 1/3 [56.0%] = 3/2x - 1/3

Point!!
通分する。
分母を消さない。

分配法則
m(a+b) = ma+mb

(5) 次の2つの式をたしなさい。また、左の式から右の式をひきなさい。【たす 75.6%, ひく 55.6%】

3x-2, x-2
たす (3x-2)+(x-2) = 4x-4
ひく (3x-2)-(x-2) = 2x

3. 次の(1), (2)の問いに答えなさい。【思考・判断・表現 2点×2問】

(1) 1kg x円の砂糖4kgの代金を、表す式をかきなさい。【74.4%】

x × 4 = 4x (円)

(2) 時速 xkm で、y km 歩いたら、2時間かかった。y を x の式で表しなさい。【65.6%】

距離(道のり) = 速さ × 時間
y = x × 2 = 2x

4. 次の(1), (2)の数量の関係を、不等式で表しなさい。【思考・判断・表現 2点×2問】

(1) ある数 x から 5 ひく 3 未満になる。【68.8%】
x-5 < 3

A は B より 3 未満になる
A < B + 3

(2) 1個 a 円のりんご 8 個と、1個 b 円のみかんを 6 個買うと、代金は 1200 円以上になる。
a × 8 = 8a, b × 6 = 6b
8a + 6b ≥ 1200

<方程式>

5. 次の(1)から(4)までの方程式、(5)の比例式を解きなさい。【知識・技能 2点×5問】

(1) x-4 = -2 [85.6%] x = 2
(2) x/3 = -4 [77.6%] x = -12
(3) 12x-10 = 6x+32 [86.4%] x = 7

(4) 7(x-3) = 11 [57.6%] x = 2
(5) x:8 = 3:2 [82.8%] x = 12

比例式
a:b = c:d
ad = bc

6 x についての方程式 $ax+3-3(2x+a)=1$ の解が2のとき、 a の値を求めなさい。【知識・技能 2点】

$2a+3-3(2x+a)=1$
 $2a+3-3(4+a)=1$
 $2a+3-12-3a=1$
 $-a=1+9$
 $-a=10$
 $a=-10$ 【42.0%】

7 折り紙を x 人に分けるのに、1人5枚ずつ分けると9枚たりません。また、1人4枚ずつ分けると15枚あまりました。数量の関係を等式で表し、折り紙を何人に分けるのか求めなさい。【式 62.8%、答 61.2%】

折り紙の枚数を式を立てる
 $5x-9=4x+15$
 $5x-4x=15+9$
 $x=24$
 この解は問題にあっている。答 24人

<比例と反比例>

8 次の(1)、(2)について、 y を x の式で表しなさい。【知識・技能 2点×2】

(1) 1本30円の鉛筆を x 本買うときの代金 y 円 【87.6%】

$y=30x$

(2) 面積 10cm^2 の平行四辺形の底辺 $x\text{cm}$ と高さ $y\text{cm}$ 【70.0%】

底辺×高さ=平行四辺形の面積
 $x \times y = 10$
 $y = \frac{10}{x}$

9 y は x に反比例し、 $x=2$ のとき、 $y=-6$ である。このとき y を x の式で表しなさい。【59.6%】

$y = \frac{a}{x}$
 $x=2, y=-6$ を代入 $-6 = \frac{a}{2}$
 $a = -12$
 $y = -\frac{12}{x}$ 【知識・技能 2点】

10 次の(1)、(2)のグラフを、解答用紙の図に、かきなさい。【知識・技能 2点×2問】

ただし、どの式のグラフかが分かるように、解答用紙のグラフの横に問題番号をかきなさい。

(1) $y = -2x$ 【68.8%】 (2) $y = \frac{3}{4}x$ 【68.8%】

傾き -2
 右下がり x が1増える y は2減る

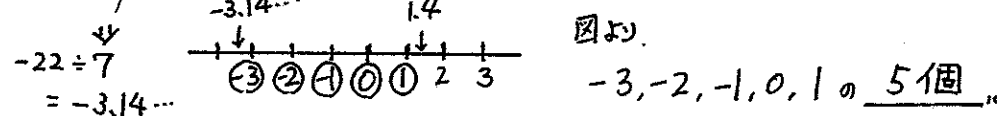
傾き $\frac{3}{4}$
 右上がり x が4増える y は3増える

Point!!
 比例 $y = ax$ のグラフは、原点 $(0,0)$ を通る直線になる

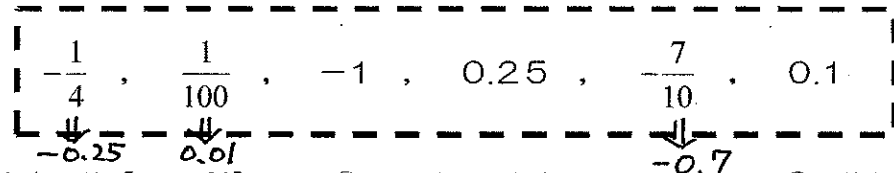
※やってみよう

<正の数・負の数>

11 $-\frac{22}{7}$ と 1.4 の間に、整数は何個あるか答えなさい。【知識・技能 2点】 【48.8%】



12 下の数の中から、①から⑤にあてはまる数を選び、すべて答えなさい。【知識・技能 2点×5問】



① 最も大きい数 【67.2%】 0.25
 ② 2番目に小さい数 $-\frac{7}{10}$ 【58.0%】
 ③ 絶対値が最も小さい数 $\frac{1}{100}$ 【96.4%】

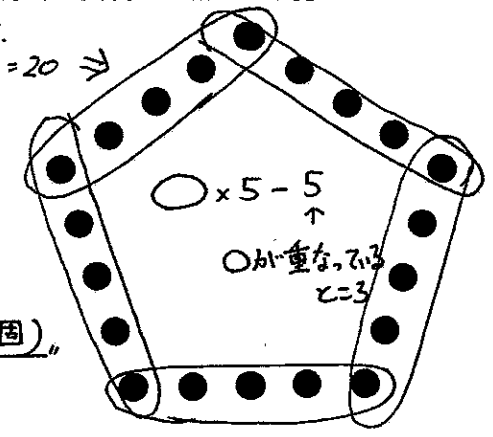
④ 絶対値が等しい2つの数 $-\frac{1}{4}, 0.25$ 【63.2%】
 ⑤ $-\frac{1}{3}$ より小さい数 【38.8%】
 数の小さい順 $-1, -\frac{7}{10}, -\frac{1}{4}, \frac{1}{100}, 0.1, 0.25$
 絶対値の小さい順 $\frac{1}{100}, 0.1, -\frac{1}{4}, 0.25, \frac{7}{10}, -1$

<文字の式>

13 1辺に同じ個数の石を並べて、正五角形をつくります。【思考・判断・表現 2点×2問】

(1) 1辺に並べる石を10個とすると、石は全部で何個必要かを求めなさい。【43.6%】
 $5 \times 10 - 5 = 50 - 5 = 45$ 45個

(2) 1辺に並べる石を n 個とすると、石は全部で何個必要かを文字の式で表しなさい。【34.8%】
 こたはの式 (1辺に並べる石の数) $\times 5 - 5$
 $n \times 5 - 5 = 5n - 5$ (個)



<比例と反比例>

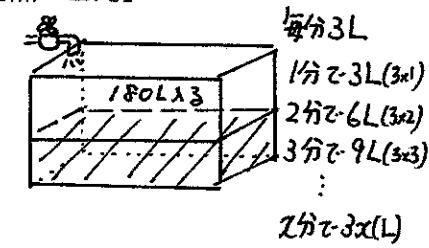
14 180L入る水槽に、毎分3Lの割合で水を入れます。水を入れはじめてから x 分後の水の量を y L とするとき、次の(1)、(2)の問いに答えなさい。【思考・判断・表現 2点×2問】

(1) y を x の式で表しなさい。【57.2%】

毎分3Lの割合で水を入れるから
 x 分後は、 $3 \times x = 3x$ の水が入る。よって、 $y = 3x$

(2) x の変域を求めなさい。【43.6%】

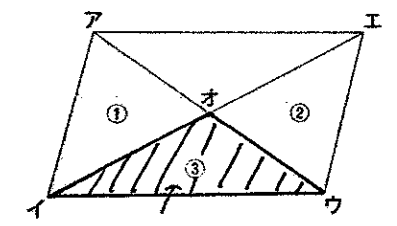
水槽が180Lになるとい、はいになるから
 $180 = 3x$
 $3x = 180$
 $x = 60$
 $0 \leq x \leq 60$



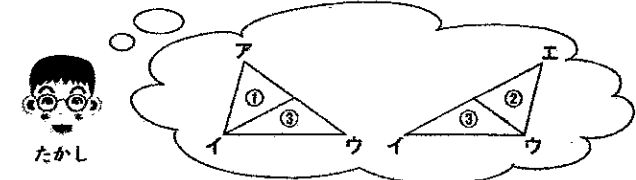
<活用に関する問題>

15 次の問いに答えなさい。【思考・判断・表現 2点】

たかしさんたちは、右の図のような平行四辺形アイウエに、2本の対角線をかいてできる三角形①と三角形②の面積について調べている。たかしさんは、三角形①と三角形②の面積が等しいことに気付いた。



三角形アイウと三角形エイウのどちらにも共通しているのは③の三角形



そして、どのように考えたのかを、下のように説明しました。三角形①と三角形②の面積が等しくなることを説明すると、どのようになりますか。下の「」の中に言葉を入れなさい。解答は、すべて解答用紙に書きなさい。【19.2%】

たかしさんの説明
 三角形アイウと三角形エイウは、底辺と高さが同じなので、面積が等しくなります。
 三角形③は2つの三角形に共通している。
 ※ 解答は、すべて解答用紙に書きなさい。三角形アイウと三角形エイウの面積は等しく、そこから共通の三角形③をひいた残りが三角形①と三角形②である。
 だから、三角形①と三角形②の面積は等しくなります。

基礎学力調査(1年)集計表

調査人数

238人

問題番号	正答	R5年度正答	↑↓	R4年度正答	R3年度正答率	誤答例	無答率	
1	(1)	-2,-1,0,1,2	41.2	↓	58.8	53.5	-3,3を含む, 0を含まない	3.8
	(2)	$-3, -\frac{5}{2}, -1.5, 0, \frac{3}{2}, 2$	62.2	↓	74.0	71.2	-5/2,-3	2.1
	(3)	3, 5	56.3	↓	64.8	63.1	0を入れる	1.7
	(4)	ア, イ, ウ	39.1	↓	43.6	48.0	ア、ウのみ	2.1
	(5)	① 7 ② 5 ③ -6	81.9 90.8 86.1	↓	87.6 90.4 88.8	84.5 93.0 89.7	-5, 10 8 -18/3, -18	3.4 4.6 5.0
(1)	①	-5	92.4	↓	96.4	96.7	5	2.9
	②	$-\frac{5}{12}$	70.6	↓	81.2	76.8	-11/12	6.3
	③	-18	93.7		96.0	97.8	18	2.9
	④	9	93.3		96.0	93.7	-9	3.4
	⑤	1	79.0	↓	83.2	81.5	-7, 7	5.0
2	(2)	① $2^2 \times 3 \times 7$ ② $-a^2$ ③ $\frac{x-y}{2}$	60.5 54.6 81.9		64.4 63.2 81.2	65.3 59.8 82.3	$2 \times 2 \times 3 \times 7, 2^2 \times 3, 2^3 \times 3$ $-1a^2, a^2 - 1$ $2xy, xy/2$	8.4 4.2 5.9
	(3)	① $7x$ ② -6 ③ $x-2$ ④ $\frac{-5x+y}{6}$ ⑤ $-9x+2$	73.1 56.7 45.8 21.8 47.5	↓ ↓ ↓ ↓ ↓	85.6 69.6 64.0 33.2 56.0	81.9 65.3 57.9 27.3 52.0	7 -14x+2, x-6 3x-2, x+8 (-5x+3)/6 -3x-1, 3x-3x	6.3 6.3 8.4 16.8 20.2
	(4)	たす $4x-4$ ひく $2x$	61.3 53.8	↓	75.6 55.6	67.9 51.7	$4x$ $2x-4$	11.3 12.2
	3	(1) $4x$ (2) $y=2x$	64.3 52.1	↓ ↓	74.4 65.6	77.1 55.7	$y=x \times 4, 4+x$ $y/x=2, xy=2$	9.2 12.6
	4	(1) $x-5 < 3$ (2) $8a+6b \geq 1200$	55.5 56.7	↓ ↓	68.8 70.0	60.5 63.5	$x-5 > 3, x-5 \leq 3$ $8a+6b \leq 1200, 8a+6b > 1200$	10.9 11.8
5	(1)	$x=2$	80.3	↓	85.6	83.4	$x=-2$	6.3
	(2)	$x=-12$	67.2	↓	77.6	67.9	$x=-4$	12.2
	(3)	$x=7$	77.3	↓	86.4	83.4	38	11.3
	(4)	$x=2$	43.7	↓	57.6	49.4	$x=-4$	16.0
	(5)	$x=12$	84.9		82.8	87.8	$x=7$	8.8
6	$a=-10$	31.1	↓	42.0	38.0	-11, a=-5, a=14	32.8	
7	式	$5x-9=4x+15$	57.1	↓	62.8	63.5	$5x+9, 5x+9=4x-15$	27.7
	答	24人	58.4		61.2	63.1	15人	24.8
8	(1)	$y=30x$	83.2	↓	87.6	86.3	$30x, 30 \times x, y=3x$	7.1
	(2)	$y=\frac{10}{x}$	65.1	↓	70.0	66.8	$100x, y=10x$	10.1
9	$y=-\frac{12}{x}$	48.7	↓	59.6	50.9	$y=x-3, y=9/x, y=-2x$	15.5	
10	(1)		55.9	↓	68.8	62.0	点間違え, 反比例をかく, $y=2x$ をかく	14.7
	(2)		55.0	↓	68.8	62.7	分母分子の入れ違え, 反比例をかく	16.8
11	5個	33.6	↓	48.8	42.1	4個	25.6	
12	(1)	0.25	62.2	↓	67.2	67.9	-1, 0.1	8.8
	(2)	$-\frac{7}{10}$	44.5	↓	58.0	50.6	-1/4, 0.25	10.9
	(3)	$\frac{1}{100}$	58.4	↓	70.0	60.1	-1, 0.1	11.3
	(4)	$-\frac{1}{4}, 0.25$	57.1	↓	63.2	62.4	1/4	15.1
	(5)	$-\frac{1}{10}, -1$	29.0	↓	38.8	33.6	-1, -0.7, -0.25	13.0
13	(1)	45個	46.2		43.6	56.1	50個, 46個	14.3
	(2)	$5n-5$ 個	31.5		34.8	38.4	5m, 5(n-1), 5n個	18.1
14	(1)	$y=3x$	52.9	↓	57.2	63.8	$y=180/3, xy=60, y=-3x$	23.9
	(2)	$0 \leq x \leq 60$	34.9	↓	43.6	41.3	$3 \leq x \leq 180, 60 \leq x \leq 180$	29.4
15			21.4		19.2	18.5	その面積を半分にしても答えは変わらない	42.0

※矢印は、昨年度比4ポイント以上の増減に対して ↑ ↓ で表示

1年 考察と分析・授業提案

○ 考察と分析

問題内容は、「正の数・負の数」「文字の式」「方程式」「比例と反比例」の分野である。昨年度と比べて、多くの問題で正答率が低下している。昨年度の小学6年時基礎学力調査では、38問中26問、約70%の問題で正答率が下がっていた。このことから、算数・数学を苦手としている現中1生徒が多いことがうかがえる。また、今年度については、中学校番号奇数の学校を調査として抽出した。昨年度の中学校番号偶数と比べても正答率が下がっており、学校間でも正答率に差があると考えられる。基礎・基本の定着の不足が、正答率の低下に大きくかかわっていると考えられる。

2(4) 次の①から⑤までの計算をなさい。

① $8x - x$	正答率 73.1%(昨年度 85.6%)	無答率 6.3%	誤答例 7
② $-7x - 4 + 7x - 2$	正答率 56.7%(昨年度 69.6%)	無答率 6.3%	誤答例 $x - 6$
③ $(2x + 3) - (5 + x)$	正答率 45.8%(昨年度 64.0%)	無答率 8.4%	誤答例 $3x - 2$
④ $\frac{2x+3}{3} - \frac{3x-1}{2}$	正答率 21.8%(昨年度 33.2%)	無答率 16.8%	
	誤答例 $\frac{-5x+3}{6} - 5x+9$		
⑤ $-6\left(\frac{3}{2}x - \frac{1}{3}\right)$	正答率 47.5%(昨年度 56.0%)	無答率 20.2%	誤答例 $-9x+1$

設題2は、文字式の計算問題である。昨年度に比べて全体的に正答率が下がった。原因の一つとして、文字式の基礎的な部分が理解できていないことが考えられる。こういった仕組みで文字式の計算ができるのか論理的に考えることができるように指導していく必要があると考える。

○ 授業提案 文字の式（文字式の計算）（教科書P70～71）

文字式の計算を取り扱う場面では、文字式の計算の仕方を理解すると同時に計算できる技能を身に付ける必要があると考え、本授業を提案する。授業の始めに前時の復習を行うことで、本時のねらいに迫る項や係数を確認する。その後、問題文を提示し、立式させる。そして、文字を含む計算は今までの計算と同じようにできるのかどうか考える場を設ける。その際に既習の計算法則を使うことで文字を含む計算ができること、文字を含む計算でも計算法則が適応できることを考えさせることに気付かせることで理解につながり、文字と数の計算にも正確に取り組むことができるようになるだろう。

学習課題 $3x + 5x = 8x$ としておのれが考えよ

① $9-2x$ 1枚2円の7円札
② $9, -2x$ ほか... 5枚
③ $a-b+d$ かん... 3枚
④ $a-b+d$ 2人が買った7円札の代金

$3x + 5x = 8x$??

$3x + 5x = (3+5) \times x = 8 \times x = 8x$

$a \times b + c \times a = a \times (b+c)$

分配法則

$x \times 3 + x \times 5 = x \times (3+5) = x \times 8 = 8x$

① $6x - 2x$ ④ $-0.2a + 0.9$
② $(6-2) \times x = 4x$ $= 0.7a$
③ $x - 8x$ ⑤ $-5x - 4x$
 $(1-8) \times x = -7x$ $= -9x$
⑥ $\frac{3}{5}x + \frac{1}{5}x$ ⑦ $x - \frac{1}{6}x$
 $= \frac{4}{5}x$ $= \frac{5}{6}x$

$8x + 4 - 6x + 1 = 2x + 5$

同じ文字を含む計算方法を理解できるように、数の計算法則に着目させる。

計算法則の定着をはかるために、いくつかの適用題に取り組む時間を確保する。